

# 公共性の高さと社会的使命 「物流で、社員の幸福と日本の未来と発展に貢献したい」 安定の実績と技術で社会インフラをバックアップ

世新建設運輸

世新建設運輸(横浜市泉区和泉町、菊名俊宏社長、045・800・3506、<http://www.seishin-tr.co.jp>)は、建設業と運輸業を業務内容としているが、主業は鉄道、航空機、重機といった重量物や人工衛星、発電機、風力、精密機械などの輸送である。



ロシア製アントノフ(世界最大級の貨物輸送機)に、人工衛星の積み込み作業をしている様子

創立から52期を迎える同社は、公共性の高い重量物の輸送を手がけ、国内外問わず社会インフラ構築の一翼を担っている。使用するトレーラーはクライアントからの多様な要望に応えるべく、常に最新設備を導入しており、保有車両は150台を超える。「急速に変化し続ける時代の流れ、より多様化していく社会のニーズに、企業は常に同調し、進化



南伊豆の石廊崎へ、風力発電設備を輸送する同社のトレーラー

していかなければならない」と語る菊名社長は、前職で貿易関連企業に勤め、社員の労働環境改善にあたってリーダーシップを発揮していた。その経歴を活かし、自分のもとで働く社員の最大の幸福を実現し、労働環境を向上することを信条としている。社長の愛情ある人材育成と設備投資を怠らない経営が、ドライバー一人ひとりがクライアントに対し、日々安心・安全な輸送を心がける堅実な社風、そして同社への信頼・高評価につながっていく。

日本の輝ける未来へと続くであろう社会全体の夢とも言えるリニアモーターカー開通に、輸送業務面で携わった経験を持つ菊名社長自身も、輸送が開く明日を見据え、新たな展望に想いをこめて邁進する。